

地盤材料の工学的分類

(JGS 0051)

Ver. 6. 0 0

「地盤材料の工学的分類」報告書作製ソフトは、地盤工学会データシートが画面に表示されますのでデータシートに直接入力するイメージで操作を行えます。

データシート番号6221より構成されます。

画面イメージ

PDF・XMLファイル作成ボタン

JGS 0051		地盤材料の工学的分類		
調査件名	バイパス道路改築事業但し調査業務		試験年月日	2004-03-17
			試験者	大友 勤
試料番号 (深さ)	NO.5-1 12.00~12.80m	NO.5-1 16.00~16.80m	NO.5-1 20.00~20.80m	
石分 (75mm以上)	%			
礫分 (2~75mm)	%	0.3	0.0	0.0
砂分 (0.075~2mm)	%	15.9	6.5	4.3
細粒分 (0.075mm未満)	%	83.8	93.5	95.7
シルト分 (0.005~0.075mm)	%	64.3	63.8	73.6
粘土分 (0.005mm未満)	%	19.5	29.7	22.1
最大粒径	mm	9.5	2	0.85
均等係数 U_c		18.78		8.66
液性限界 w_L	%	37.2	-	NP
塑性限界 w_P	%	21.5	-	21.0
塑性指数 I_p	%	15.7	-	-
地盤材料の分類名	砂質粘土	砂混じり粘土	粘土	
分類記号	CLS	CL-S	CL	
凡例記号	○	◎	●	

三角座標

特長

1. 画面には、データシートが表示されますので用紙に直接対話するイメージで入力出来ます。用紙の追加及び削除も容易に行え、用紙の切替もタブ選択で瞬時に切り替わります。
2. “土の粒度試験編集データ”及び“土の液性・塑性限界試験編集データ”を読み込んで挿入します。
3. PDF及びXMLファイル作成は、専用ボタンの選択で出力されます。
4. XMLファイルを読み込み、処理が可能です。
5. 地盤材料の分類名は、分類記号の入力で登録表より自動転記されます。
6. 凡例記号を任意の印に変更する事ができます。
7. 「地盤材料の工学的分類」プログラムは、1契約事業所内で複数台コピー使用が可能。

設定機能

1. “調査件名・試験者登録”機能

各土質試験共通ファイル“調査件名・試験者登録”機能に予め調査件名及び試験者を登録して置きますと自動で転記する事ができます。

2. “分類登録”機能

“土質材料の工学的分類体系表”を編集する機能です。

3. “フォント設定”機能

入力する文字の「フォントと大きさ」を任意に設定。

4. “数値精度設定”機能

入力する数値、及び演算結果の数値の精度を設定する機能です。

① “切捨て、四捨五入、丸め”の方式の選択

② “少数点以下の桁数”の設定

5. “フォルダ設定”機能

編集ファイルを格納するフォルダを予め設定する事ができます。

6. “並び替え”機能

作成された試料番号（深さ）に該当するデータを任意のシート位置に並び替えの機能です。

7. “グラフ修正”機能

粒径加積曲線の通過質量百分率、曲線を修正する機能です。

8. “グラフのプロット印”設定

三角座標及び塑性図のプロットマークは、登録表より選択します。

9. “グラフ方眼の色”設定

粒径加積曲線の方眼の色と印刷時の濃淡を設定する機能です。

動作環境

OS : Windows / XP / Vista / 7

メモリ : 1GB以上

Adobe Acrobat は不要

詳細内容は、お問合せください。（担当：大友、清水）

Eメール : info.prduct@a-and-d.co.jp

製造元

株式会社 エイ・アンド・ディー

東京都台東区根岸3-1-19

TEL 03-3873-2141 FAX 03-3871-0804

販売